患者さんのコミュニティ広場

ゆい（結）

第67号
発行月：令和８年10月
発行：新潟県立中央病院
患者サービス向上委員会　広報班

↓当院ＨＰはこちら

もくじ

Ｐ１･･･イベントレポート(FIFA 病院ビューイング)
Ｐ２･･･設備紹介（スマートベッドシステム™）
Ｐ３･･･イベント紹介（糖尿病フェア）
Ｐ４･･･各種お知らせ

～ ＦＩＦＡ病院ビューイング を開催しました！ ～

6月21日（日）、病院2階の講堂にて、FIFAワールドカップ2026の日本対チュニジア戦の病院ビューイングを開催しました。

病院ビューイングとは、ひとつの部屋に患者さんと病院職員が集まり、一緒にサッカーを観戦しながら楽しい時間を過ごすイベントです。ただ試合を観るだけではなく、参加者同士でテーブルを囲み、談笑しながら観戦することで、患者さん同士や患者さんとスタッフとの交流を深め、入院中の不安や孤独感を少しでも和らげることを目的としています。

今回の病院ビューイングは、スタッフが病室へ患者さんをお迎えに行くところから始まりました。ワールドカップの試合ということもあり、大勢の患者さんが参加してくださいました。普段はサッカーを観ない方も、まるでお祭りに出かけるように楽しそうな様子で会場へ向かわれていました。送迎中も試合への期待を話したり、さまざまな会話を楽しんだりと、会場へ向かう時間から交流が生まれていました。

試合は日本が4-0で勝利し、会場は大いに盛り上がりました。特にゴールが決まった瞬間やスーパーセーブが決まった瞬間には、会場全体から大きな歓声が上がり、参加者みんなで喜びを分かち合いました。

患者さん同士やスタッフとの会話も弾み、送迎から観戦まで楽しく交流することができ、とても有意義な時間となりました。その場が病院であることを忘れてしまうほど、皆さんが一緒になって観戦を楽しむことができました。













「スマートベッドシステム™」

が導入されました！

近年、医療現場では、患者さんの安全確保とスタッフの業務負荷軽減の両立が大きな課題となっています。

当院では、患者さんに「安全・安心」な入院環境を提供し、より質の高い看護・医療ケアをお届けするため、新たに「スマートベッドシステム™」を導入いたしました。

従来の定期的な巡回に加え、24時間リアルタイムで状態を把握できる環境を整えることで、急変時の迅速な対応と、スタッフの質の高いケアの両立を目指します。



機能紹介

○眠りSCAN

マットレスの下に設置し、体に触れることなく、呼吸数や心拍数、睡眠状態などをリアルタイムで測定します。微細な異常を早期に発見することで、RRS（※）の迅速な起動へ繋げ、急変・重症化を未然に防ぎ、医療安全の向上に貢献します。

（※）RRS：急変時に素早く対応する体制





○ベッドサイド端末

個別の注意点やケア情報をベッドサイドの画面に集約します。スタッフ間でリアルタイムに情報共有することで、ケアの標準化・効率化と、患者さんの状況に応じた適切な対応を支援します。

○HR-ジョイント

測定されたバイタルデータを自動で電子カルテへ転記・連携します。

手書きメモからの転記にかかる手間や転記ミスをなくし、スタッフの記録業務時間を大幅に削減します。



糖尿病フェア
を開催します！

11月14日（土）
13時30分～
in
市民プラザ1階
ＡＢＣホール

今年度の糖尿病フェアはテーマを『正しく知ろう糖尿病』として、11月14日（土）13時30分から上越市民プラザ1階ＡＢＣホールで開催します。

今年度は渡辺聖央先生が『正しく知ろう糖尿病』というテーマで講演をします。講演後は当院で毎月第2木曜日に開催している糖尿病教室を糖尿病フェアスペシャルバージョンで開講します。

今年の見どころは、管理栄養士による食事の豆知識、リハビリによる簡単にできる運動です。その他にも薬剤師、検査技師、上越保健所によるブース展示もします。検査科のブースでは血糖測定もできます。皆様の来場をお待ちしています。

プログラム

①講演「正しく知ろう糖尿病」
　新潟県立中央病院　内分泌・代謝系　渡辺聖央先生

②市民向け糖尿病教室＋各専門職種ブース
- 管理栄養士・・・今日からはじめられる健康食
- 臨床検査技師・・・血糖値を測って、見て、考えよう！
- 理学療法士・・・糖尿病におけるリハビリ効果
- 薬剤師・・・ブースにてお薬のお悩みや疑問にお答えします！

③上越保健所ブース





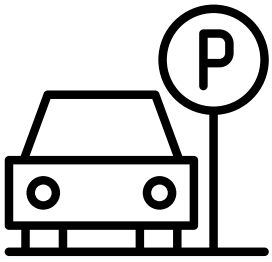
問い合わせ先：新潟県立中央病院看護部　金子　恵美　　☎ 025－522－7711（代）

主催：新潟県立中央病院



各種お知らせ

◯ 駐車場の利用について



①長時間駐車しない

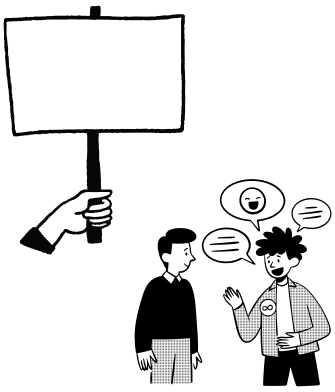
②駐車スペースを守る

※身障者駐車スペースはお身体が不自由な方のための
スペースですので、ご理解をお願いします。

③誘導員がいる場合は、その指示に従う

※冬季は積雪のため駐車スペースが狭くなります。常に除雪は
行っておりますが、作業が間に合わないこともございます。
他の利用者のためにも、ご協力をお願いします。





◯「ご意見箱」について

県立中央病院では、患者さんのご意見をお寄せいただく投書箱「ご意見箱」を院内に設置しています。

いただいたご意見は定期的に回収し、電子カルテの「掲示板」等で職員への供覧や対応策等の検討を行い、患者サービスの向上につなげています。また、ご意見に関する回答は、１階中央待合ホール（エスカレーター前）に掲示してお知らせしています。

◯創立150周年ロゴマーク＆キャッチフレーズについて

県立中央病院の創立150周年を記念し、患者さん並びに職員からロゴマークとキャッチフレーズを募集し、職員による投票の結果、右記のとおり決定しました。

決定したロゴマークとキャッチフレーズは、院内でポスター掲示や広報誌への掲載などに活用し、地域の皆さまとのつながりをより深めるとともに、職員の帰属意識や一体感の向上に繋げてまいります。当院はこれからも地域医療に貢献し、信頼される病院を目指してまいります。

Niigata Prefectural Central Hospital
150th
地域とともに150年、未来へつなぐ医療